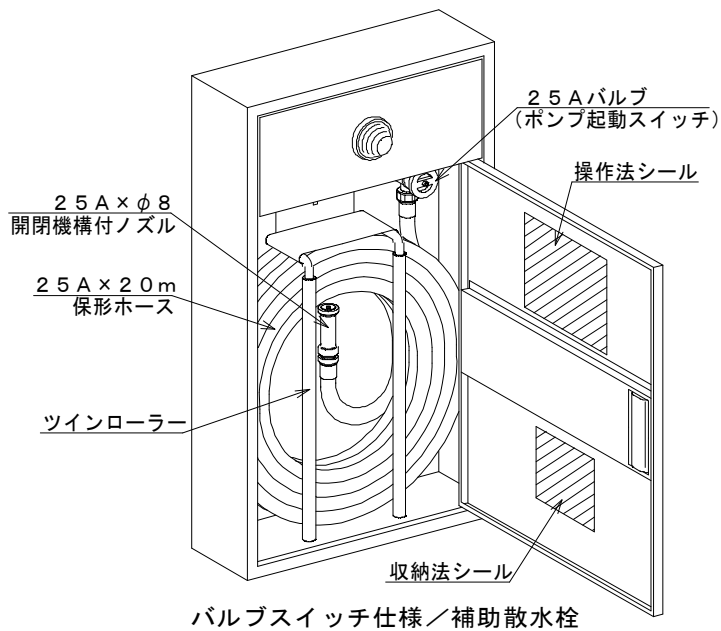
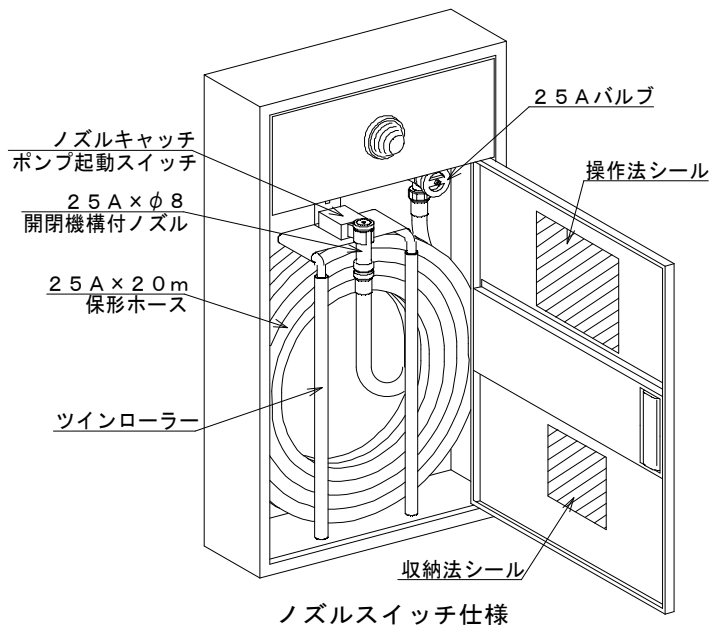


認定評価合格品

2号消火栓・補助散水栓 仕様・説明書



型式番号	認評栓第26～29号
識別番号	T04
最高使用圧力	1.0MPa

1 目的

本品は、政令第88号（平成25年3月27日）「消防法施行令の一部を改正する政令」により規定され消防庁告示第2号（平成25年3月27日）「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」に基づき1人操作を可能とした「2号消火栓」または「補助散水栓」として設置される事を目的とします。

2 構成

本品の構成は下記の通りです。

構 成 品 目		数
2.5A消火栓弁	アングル型90° 配管接続口2.5A管用テーパーねじ 型式認定番号 セー447号（材質C3771） ポンプ起動用のスイッチを含む（2号消火栓バルブスイッチ仕様）	1
内部器具一式		
消防用ホース	呼称2.5 ジャケット保形ホース 2.0m 使用圧1.6 届出番号 H0445BC01A 【SE2611】	1式
消防用結合金具	受け口ねじ式 呼称2.5 届出番号 C13DB01A 材質 CAC406 差し口ねじ式 呼称2.5 届出番号 C13CB01A 材質 A6061	
装着部	アルミリング締 型式番号 認確装第0402号	
ノズル	筒先口径φ8 型式番号 認評ノ第26～2号 材質 A6061	1個
ホースガイド（ローラー付き）	材質 SGP10A ローラー VP20 ポンプ起動用のスイッチを含む（2号消火栓ノズルスイッチ仕様）	1式
付属品 取付用ナット等 仕様・説明書		
格納箱		1

3 構造

本品は格納箱内に、消防用ホースを渦巻き状に収納し、ガイドローラーを通して左右前方180°いずれの方向へも引き出せる、軽量かつ操作の簡単な独自の収納方式です。

4 性能

放水性能	放水量 60ℓ/分以上（0.25MPa放水時） 射程 10m（0.25MPa放水時） φ8相当
圧力損失	設計圧力損失値 0.10MPa ※ホースを全て巻いた状態
ホース引き出し 操 作 力	100N以下 （締切圧 0.25MPa～1.0MPa時）
耐圧試験圧力	1.5MPa

5 使用方法

- ① 格納箱の扉を開く。
- ② ノズルを取り出す。（2号消火栓ノズルスイッチ仕様の場合、ポンプが起動します）
- ③ 消火栓弁を開く。（2号消火栓バルブスイッチ仕様の場合、ポンプが起動します）
- ④ ノズルを持ってホースを延長する。
- ⑤ ノズルを開き、放水消火にあたる。

6 使用後の格納方法

- ① ノズルと消火栓弁を閉じ、放水を停止して下さい。
- ② ポンプの操作盤で、ポンプを停止させて下さい。
- ③ ノズルを開いて消防用ホースの圧力を抜き、結合金具を消火栓弁から外して下さい。
- ④ ホース内の水を抜き取り、ホースガイドの間からホースを通して、結合金具を消火栓弁に接続して下さい。
- ⑤ ホースを渦巻き状に格納して下さい。（外側から4列4段に巻き取る）
- ⑥ ノズルをノズルスイッチ仕様はノズルキャッチに、バルブスイッチ仕様または補助散水栓はホースガイドの間にセットして下さい。
- ⑦ 格納箱の扉を閉めて下さい。

7 設置方法

- ① 格納箱を設置する。
- ② 消火栓弁を消火配管に接続し固定する。（接続口25A管用テーパーねじ）
- ③ 起動スイッチの配線を接続する。（2号消火栓バルブスイッチ仕様の場合）
- ④ ホースを巻いたままで格納箱に収納し、消火栓弁に結合金具を接続する。
- ⑤ ホースガイドを底部固定穴に差込み、付属のナットで上部をしめつける。
- ⑥ ホースを止めてあるバンドをはずす。
- ⑦ ノズルをノズルスイッチ仕様はノズルキャッチに、バルブスイッチ仕様または補助散水栓はホースガイドの間にセットする。
- ⑧ 起動スイッチの配線を接続する。（2号消火栓ノズルスイッチ仕様の場合）

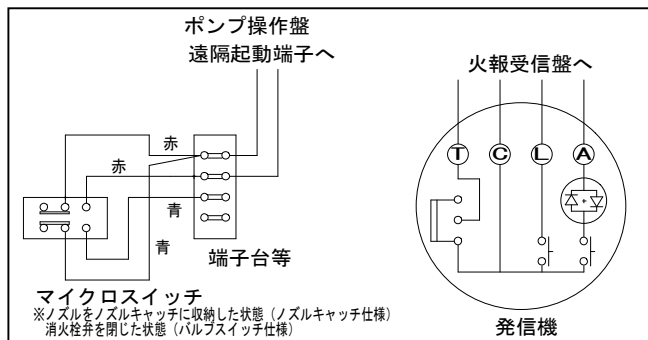
8 参考資料

- ① 消火栓弁1次側圧力は、最低0.35MPa以上必要です。
- ② 基準により、最高使用圧力は1.0MPaとなっておりますので、1次側締切圧1.0MPa以下でご利用下さい。
- ③ ホースガイド及びホース収納スペースは、幅600mm 高さ750mm 奥行き150mm以上必要です。
- ④ 質量 消防用ホース（結合金具を含む） 3.6kg（乾燥時） 15.1kg（充水時）
ノズル 0.14kg
- ⑤ 2号消火栓のポンプの起動は、ノズルキャッチ連動方式、または消火栓弁連動方式です。
※ノズルキャッチ仕様はノズルを外すと、バルブスイッチ仕様は消火栓弁を開くと赤-赤間及び青-青間が導通します。
- ⑥ R型総合盤に接続する場合は、赤青各1本づつをC1とC2の線に接続して下さい。

直接ポンプ操作盤に接続する場合

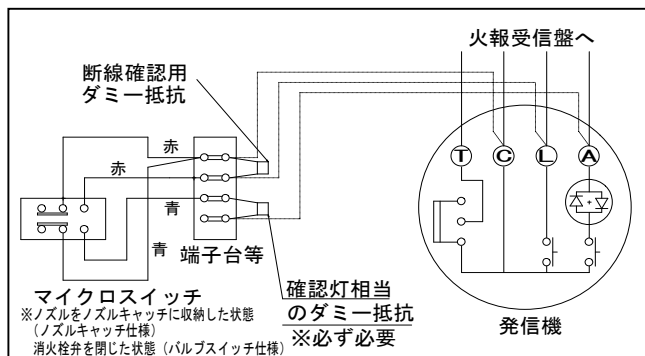
※端子台、発信機は付属していません。

※スイッチの接点定格は、
AC250V・5A
DC30V・3A です。



※起動スイッチONでポンプは起動しますが、同スイッチOFFでは停止しません。
ポンプの停止は、装置に付属している操作盤の停止スイッチのみで可能です。

火報の発信機と連動の場合
 ※端子台、ダミー抵抗等が含まれて
 いません。
 ※確認灯相当のダミー抵抗の値は、
 発信機により異なります。発信機
 のメーカーにお問い合わせくださ
 い。

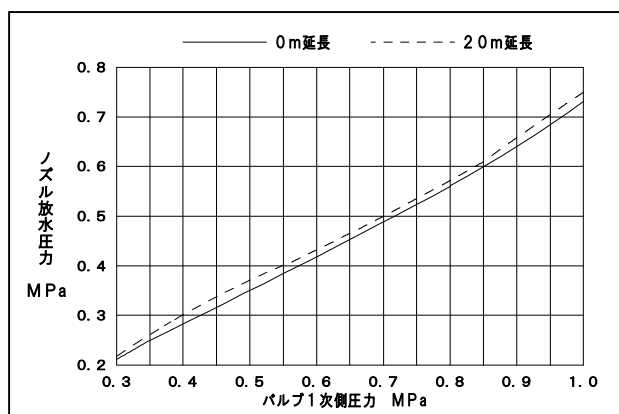


9 保守点検

①設置状況	<ul style="list-style-type: none"> *格納箱の扉を開く時に障害物がない事。 *格納箱の周辺に操作時に障害となる物や、落下の危険がある物がない事。 *格納箱外観に変形や損傷がなく、確実に固定されている事。
②内部点検	<ul style="list-style-type: none"> *消火栓弁は確実に閉められている事。 *消火栓弁とホースは確実に接続されている事。 *ノズルは閉止状態になっている事。 *ノズルはノズルキャッチに（ノズルスイッチ仕様）、またはホース収納部に（バルブスイッチ仕様、補助散水栓）、確実にセットされている事。 *ホースガイドは外観上、変形、損傷等がない事。
③機能点検	<ul style="list-style-type: none"> *ホースガイドがスムーズに回転する事。 *ノズルをノズルキャッチから外すと（ノズルキャッチ仕様）、または消火栓弁を開くと（バルブスイッチ仕様）、ポンプが起動する事。 (バルブスイッチ仕様はハンドル下のレバーのON・OFFで確認できます。) *ホースがスムーズに延長でき、突起・障害物等がない事。 *ノズルがスムーズに開閉できる事。
④表示等	<ul style="list-style-type: none"> *ホースガイドの上面に表示されている銘板に損傷・汚れ等がなく、合格証票が貼られている事。 *扉裏の操作シールに損傷や汚れがない事。 *表示灯は取付面より15°の角度で10m以上の距離から確認できる事。
⑤性能点検	<ul style="list-style-type: none"> *消火栓弁を開いた時、各部より水漏れのない事。 *ホースの延長がスムーズにできる事。 *ノズルを開いた時、所定の放水圧力が確保できている事。 <p style="margin-left: 40px;">放水圧力 2号消火栓 0.25MPa以上、 0.7MPa以下 補助散水栓 0.25MPa以上、 1.0MPa以下</p> <p style="margin-left: 40px;">放水量の計算 次式より算出してください。</p> <p style="margin-left: 80px;">$\text{放水量} = 0.653 \times 8^2 \times \sqrt{\text{放水圧力 (単位: MPa)}} \times 10$</p>

10 放水性能曲線

バルブ1次側圧力ー放水圧力曲線



株式会社 村上製作所

本社 東京都港区新橋2丁目11番1号
 TEL 03(3591)2188 FAX 03(3591)2148